



平成 30 年 3 月 14 日

各 位

株 式 会 社 光 ・ 彩
代 表 取 締 役 社 長 深 沢 栄 二
(J A S D A Q ・ コ ー ド 7 8 7 8)
問 合 せ 先

社 長 室 室 長 吉 田 貴
T E L 0 5 5 1 - 2 8 - 4 1 8 1

過年度法人税等の計上及び平成 30 年 1 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 1 月期において、下記のとおり過年度法人税を計上することになりました。また、平成 29 年 10 月 16 日に公表いたしました平成 30 年 1 月期（平成 29 年 2 月 1 日～平成 30 年 1 月 31 日）の通期業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 過年度法人税等の計上について

元経理部門責任者による不正行為に伴う東京国税局の調査及び審査は、本件が特殊な案件であることから長期に亘りましたが、修正申告書の提出により最終的な重加算税等の追徴税額の見積りが可能となりました。

当該追徴税額の見積り額が、過年度の財務諸表に及ぼす影響は軽微であると考えられることから、遡及修正を行わず、追徴税額 20 百万円を過年度法人税等として計上することといたしました。

2. 平成 30 年 1 月期業績予想の数値の修正

(1) 通期（平成 29 年 2 月 1 日～平成 30 年 1 月 31 日）

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	2,200	52	50	△21	△56 円 09 銭
今回修正 (B)	2,148	62	59	△37	△98 円 80 銭
増減額 (B-A)	△52	10	9	△16	—
増減率 (%)	△2.4	19.2	18.0	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 1 月期)	1,979	62	58	51	136 円 26 銭

(注) 当社は平成 29 年 8 月 1 日を効力発生日として普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、1 株当たり当期純利益につきましては、前期及び当期ともに株式併合の影響を考慮しております。

(2) 修正の理由

平成 30 年 1 月期通期

利益面については、収益性の高い新商品の受注比率の増加等により、営業利益、経常利益とも増益となりますが、元経理部門責任者による不正行為に伴う内部調査費用、監査費用等の特別損失の発生に加え、過年度法人税等を計上することとなり、当期純損失が 16 百万円増加する見通しとなります。

(注) 本資料に記載しております業績予想等につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定しております。実際の業績は、今後の様々な要因により本資料の見通しと異なる可能性があります。